

単位を取得できる講演一覧

時間	セッション名	演者	演題名	リウマチ学会	リウマチ財団 登録医 リウマチケア	整形外科 学会
9:50～ 10:50	スポンサード セミナー1	①亀田 秀人	QOLの最大化を目指した関節リウマチ治療		(登録医) 03-243-01 (リウマチケア)	N-6, R
	スポンサード セミナー2	②岸本 暢将	関節リウマチにおけるWhole-Patient Care を考える～ Beyond Remission ～			
11:00～ 12:00	JCR関東支部 地域教育 研修会1	③針谷 正祥	関節リウマチ治療目標達成に向けた課題	専門医 資格単位	(登録医) 03-242-01 (リウマチケア)	N-6, R
12:10～ 13:10	ランチョン セミナー1	④花岡 洋成	高齢関節リウマチ患者における治療戦略		(登録医) 03-244 (リウマチケア)	N-6, R
	ランチョン セミナー2	⑤舟久保ゆう	関節リウマチにおける動脈硬化と心血管病予 防のためのリスク管理			
	ランチョン セミナー3	⑥田村 直人	関節リウマチの治療戦略とバイオシミラーの 位置づけ			
	ランチョン セミナー4	⑦川畑 仁人	関節リウマチ治療の課題と病態解明の進歩 ～フィルゴチニブの臨床的意義を考える～			
14:30～ 15:30	スポンサード セミナー3	⑧金子 祐子	関節リウマチとIL-6 UpToDate		(登録医) 03-243-02 (リウマチケア)	N-6,R N-6/7, R N-6, R
	スポンサード セミナー4	⑨坪井 洋人	末梢性脊椎関節炎 (peripheral SpA) とし ての乾癬性関節炎 (PsA) の臨床的特徴と早 期診断、早期治療の重要性			
		⑩田村 直人	体軸性脊椎関節炎の病態とIL-17阻害治療			
	スポンサード セミナー5	⑪磯崎 健男	JAK阻害薬の基礎と臨床～ tofacitinibの蓄 積されたエビデンス～			
スポンサード セミナー6	⑫川畑 仁人	リウマチ性疾患におけるJAK阻害薬の役割 ～ウパダシニブ臨床試験SELECTプログラ ムの結果から～				
15:40～ 16:40	JCR関東支部 地域教育 研修会2※	⑬中島 勸	チームで目指す安全な医療	医療安全 等の単位	(登録医) 03-242-02 (リウマチケア)	N-14-1

※JCR関東支部地域教育研修会2は専門医共通講習（医療安全）として認定されています

〔日本リウマチ財団 リウマチケア専門職〕

[認定番号]カリキュラムコード

看護師 [03-320K-1～5]

①②③④⑧⑨⑩⑪2-1・2-2・2-3

⑤⑥⑦1-2・2-3・3-4 ⑫1-2・3-1・3-2

薬剤師 [03-320Y-1～5]

①②③④⑧⑨⑩⑪2-1・2-2・2-3

⑤⑥⑦1-2・2-3・3-4 ⑫1-2・3-1・3-2

理学・作業療法士 [03-320R-1～5]

①②③④⑧⑨⑩⑪2-1・2-2 ⑤⑥⑦1-2・3-4

⑫1-2・3-1・3-2

〔日本整形外科の単位について〕

取得単位：[N] 専門医資格継続単位 [R] リウマチ医資格継続単位

必須分野：[6] リウマチ性疾患、感染症 [7] 脊椎・脊髄疾患 [14-1] 医療安全